

7 公金のキャッシュレス化の推進について

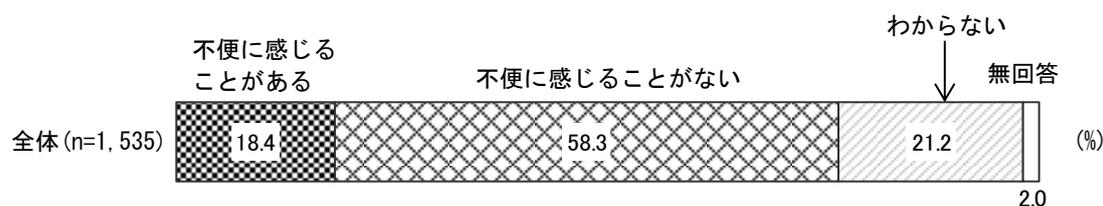
(1) 公金の納付に当たり不便と感ずることの有無

◇「不便に感ずることがある」が約2割

県では、収納方法について、県民の皆様のご利便性や事務の効率性の観点から「キャッシュレス化の推進」に向けて取り組んでいます。

問33 あなたは、税金や使用料・手数料などの県の公金の納付に当たり、不便と感ずることがありますか。（○は1つ）

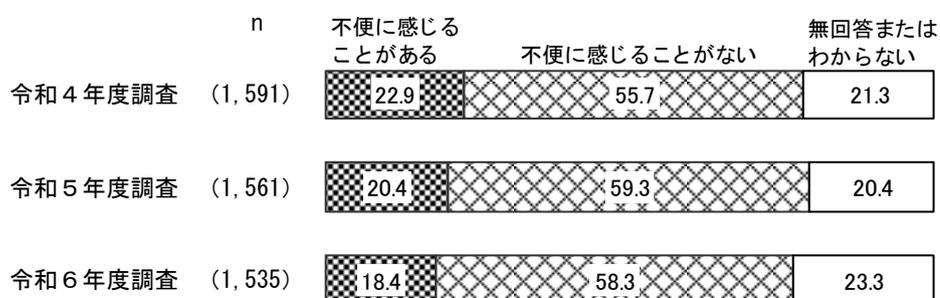
<図表7-1>公金の納付に当たり不便と感ずることの有無



税金や使用料・手数料などの県の公金の納付に当たり、不便と感ずることがあるかを聞いたところ、「不便に感ずることがある」(18.4%)が約2割となっている。

一方、「不便に感ずることがない」(58.3%)が約6割となっている。(図表7-1)

〔参考〕令和4年度・5年度の同様の項目による調査結果との比較（単位：%）



【地域別】

地域別にみると、「わからない」は“山武地域”(35.3%)が3割台半ばで高くなっている。

(図表7-2)

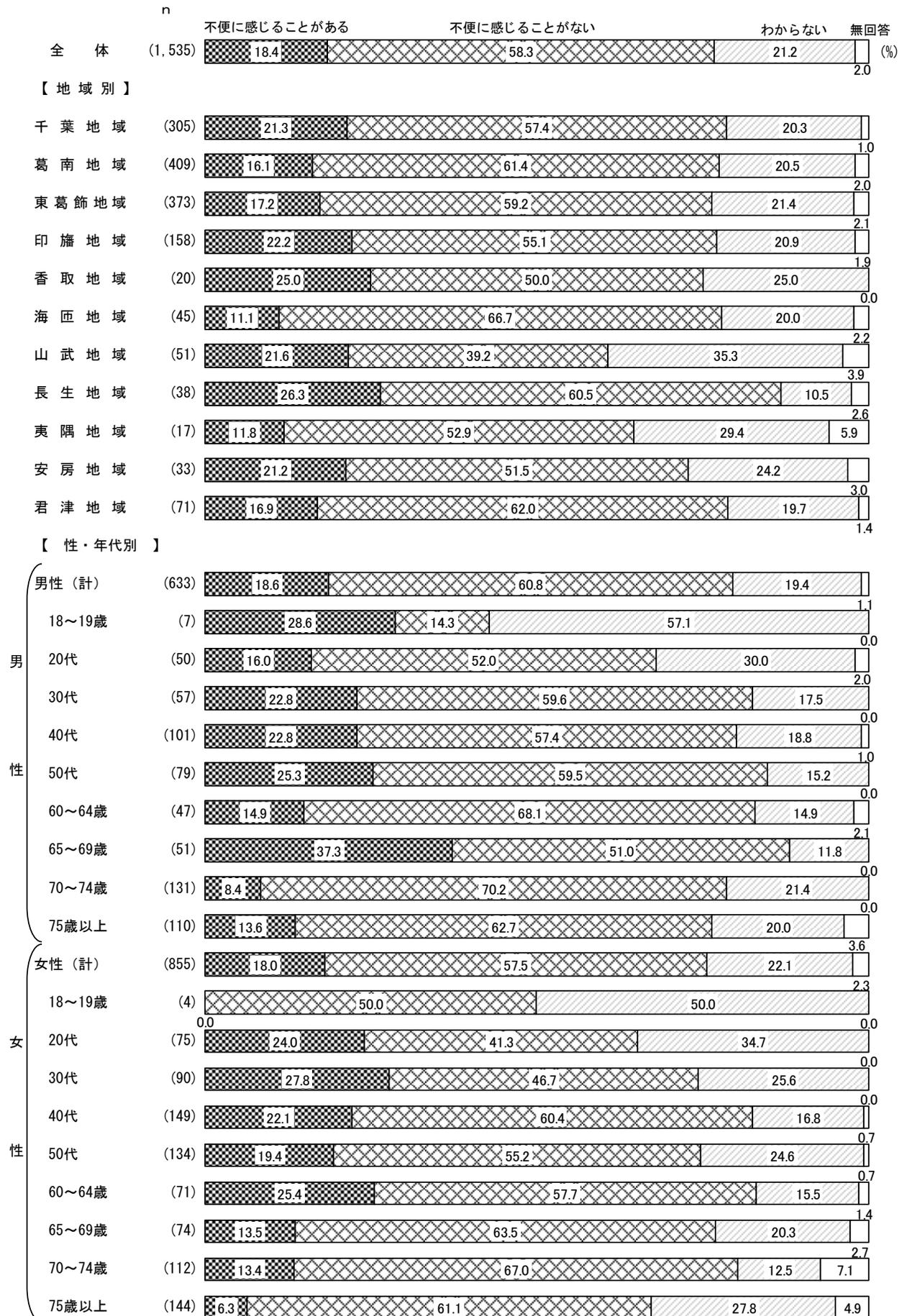
【性・年代別】

性・年代別にみると、「不便に感ずることがある」は男性の65～69歳(37.3%)が約4割、女性の30代(27.8%)が約3割で高くなっている。

一方、「不便に感ずることがない」は男性の70～74歳(70.2%)が7割で高くなっている。

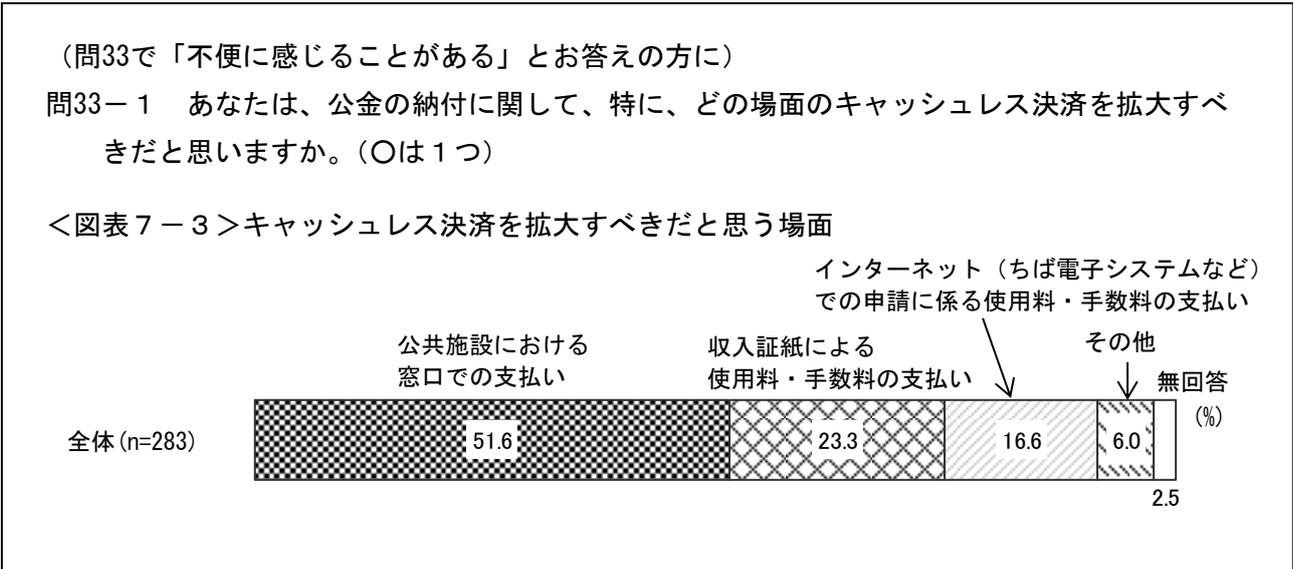
また、「わからない」は女性の20代(34.7%)が3割台半ば、女性の75歳以上(27.8%)が約3割で高くなっている。(図表7-2)

<図表7-2> 公金の納付に当たり不便と感じることの有無／地域別、性・年代別



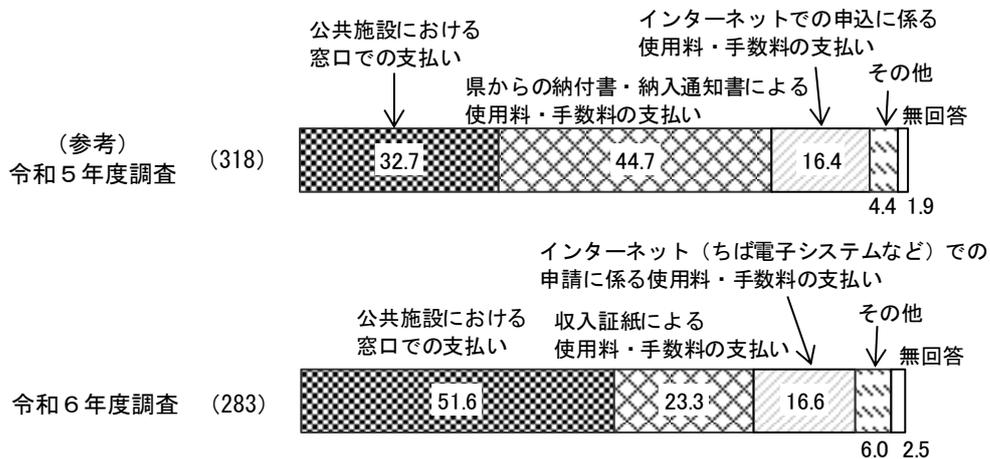
（1-1）キャッシュレス決済を拡大すべきだと思う場面

◇「公共施設における窓口での支払い」が5割を超える



公金の納付にあたり「不便に感じることもある」と回答した283人を対象に、県がキャッシュレス決済を拡大するとした場合、特に、どの場面で拡大すべきだと思うかを聞いたところ、「公共施設における窓口での支払い」（51.6%）が5割を超えて最も高く、以下、「収入証紙による使用料・手数料の支払い」（23.3%）、「インターネット（ちば電子システムなど）での申請に係る使用料・手数料の支払い」（16.6%）と続く。（図表7-3）

〔参考〕令和5年度の類似の項目による調査結果との比較（単位：%）

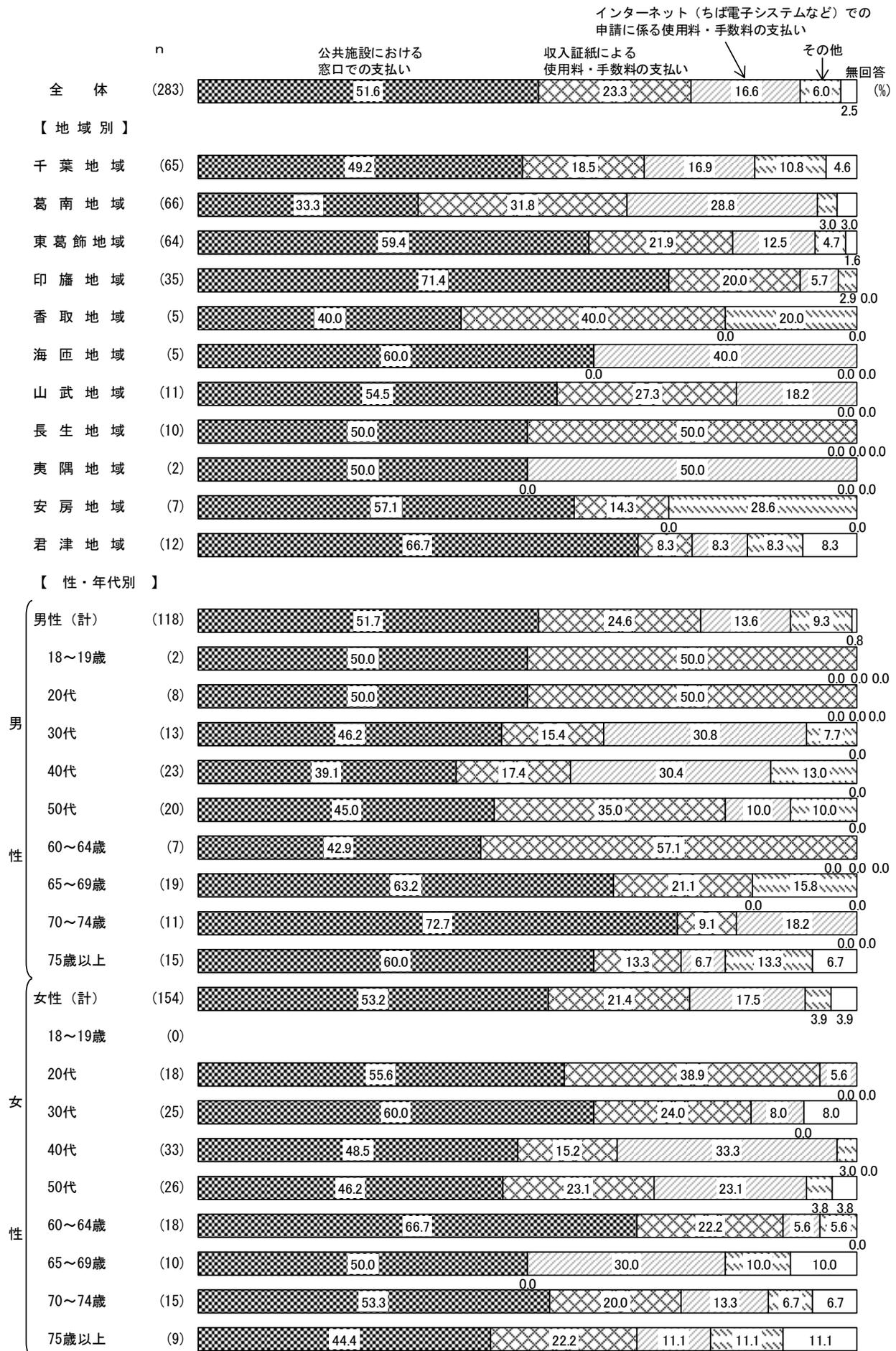


※ 令和5年度の調査項目は、「あなたは、公金の納付に関して、県がキャッシュレス決済を導入するとした場合、特に、どの場面に導入すべきだと思いますか。」

※サンプル数が少ないため、【地域別】、【性・年代別】は参考までに図示するにとどめる。

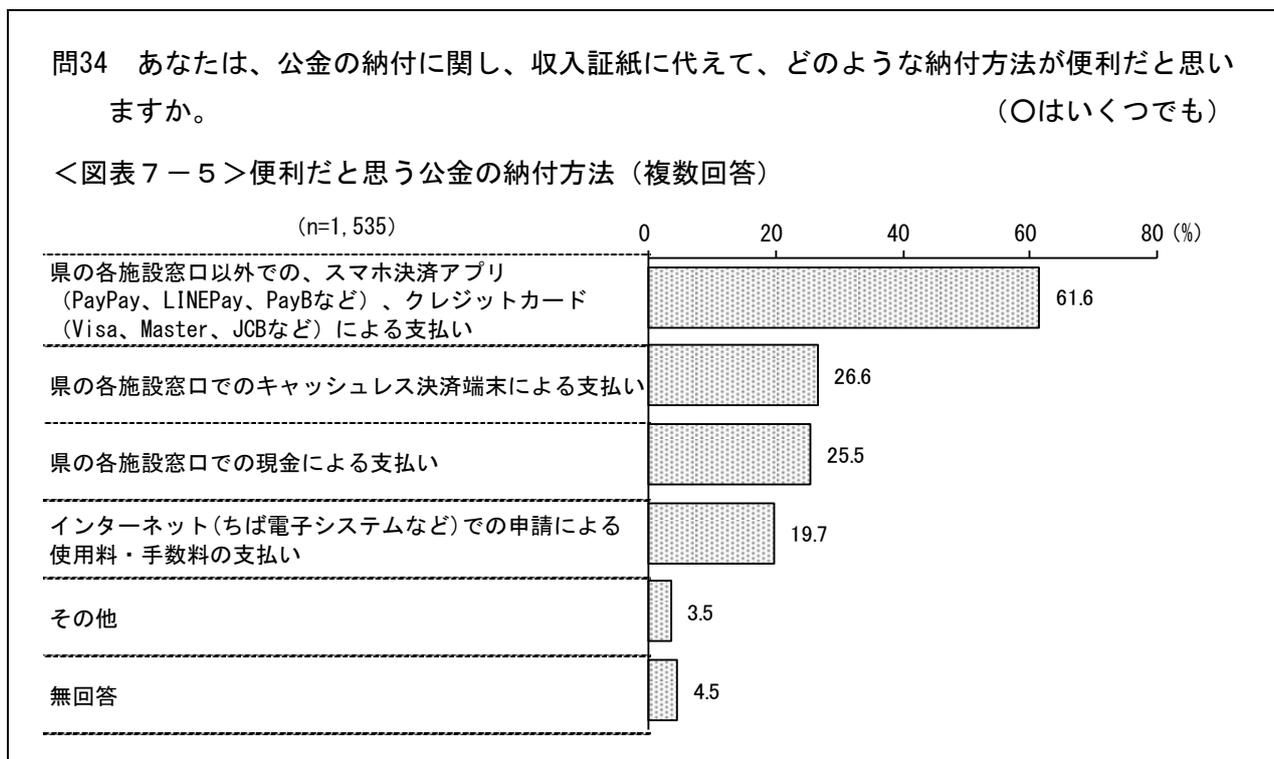
（8ページ「報告書の見方（5）」を参照）（図表7-4）

【参考】＜図表7-4＞キャッシュレス決済を拡大すべきだと思う場面／地域別、性・年代別



（２）便利だと思う公金の納付方法

◇「県の各施設窓口以外での、スマホ決済アプリ（PayPay、LINEPay、PayBなど）、クレジットカード（Visa、Master、JCBなど）による支払い」が6割を超える



便利だと思う公金の納付方法を聞いたところ、「県の各施設窓口以外での、スマホ決済アプリ（PayPay、LINEPay、PayBなど）、クレジットカード（Visa、Master、JCBなど）による支払い」（61.6%）が6割を超えて最も高く、以下、「県の各施設窓口でのキャッシュレス決済端末による支払い」（26.6%）、「県の各施設窓口での現金による支払い」（25.5%）、「インターネット（ちば電子システムなど）での申請による使用料・手数料の支払い」（19.7%）が続く。（図表7-5）

【地域別】

地域別にみると、「県の各施設窓口での現金による支払い」は“山武地域”（41.2%）が4割を超えて高くなっている。（図表7-6）

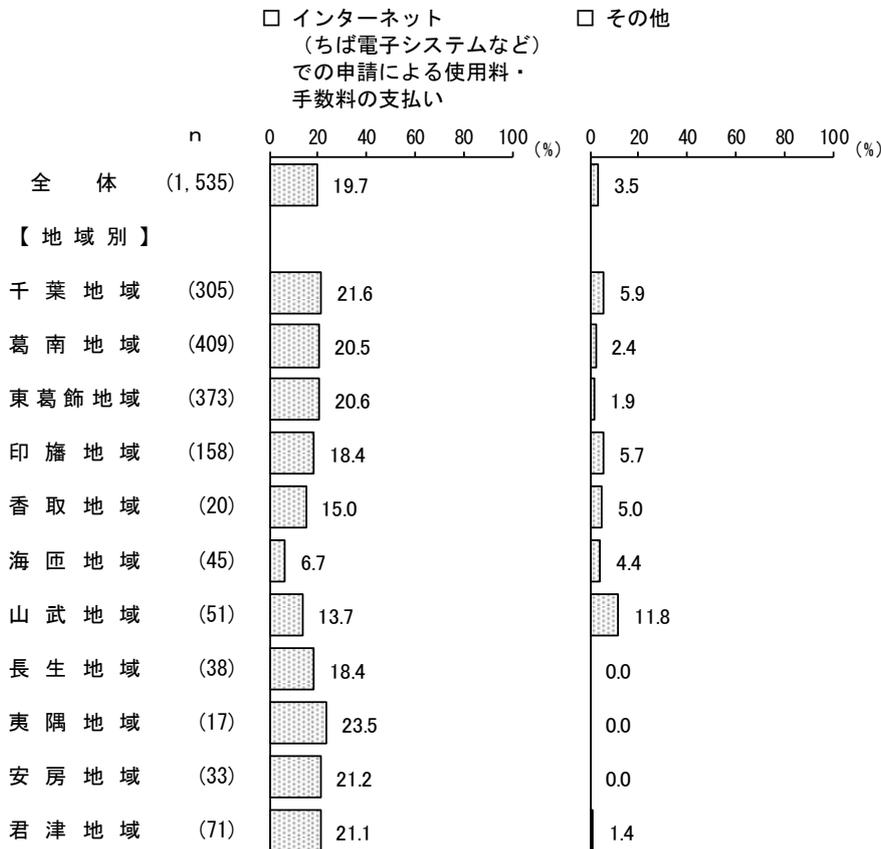
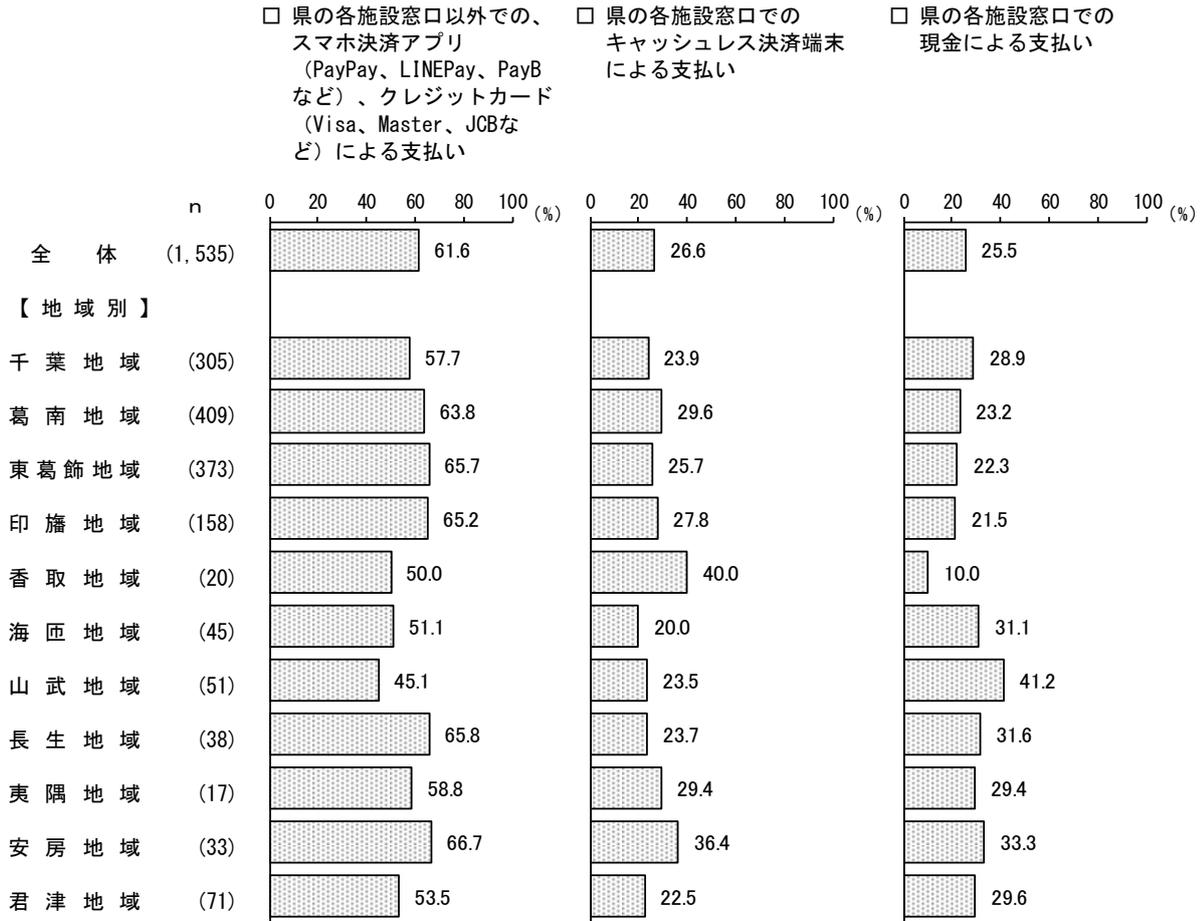
【性・年代別】

性・年代別にみると、「県の各施設窓口以外での、スマホ決済アプリ（PayPay、LINEPay、PayBなど）、クレジットカード（Visa、Master、JCBなど）による支払い」は女性の20代（85.3%）が8割台半ば、男性の20代（80.0%）が8割、女性の30代（78.9%）と男性の50代（78.5%）が約8割、女性の40代（73.2%）が7割を超え、女性の50代（70.9%）が7割で高くなっている。

「県の各施設窓口での現金による支払い」は男性の75歳以上（40.9%）と女性の75歳以上（40.3%）が4割、男性の70～74歳（34.4%）が3割台半ばで高くなっている。

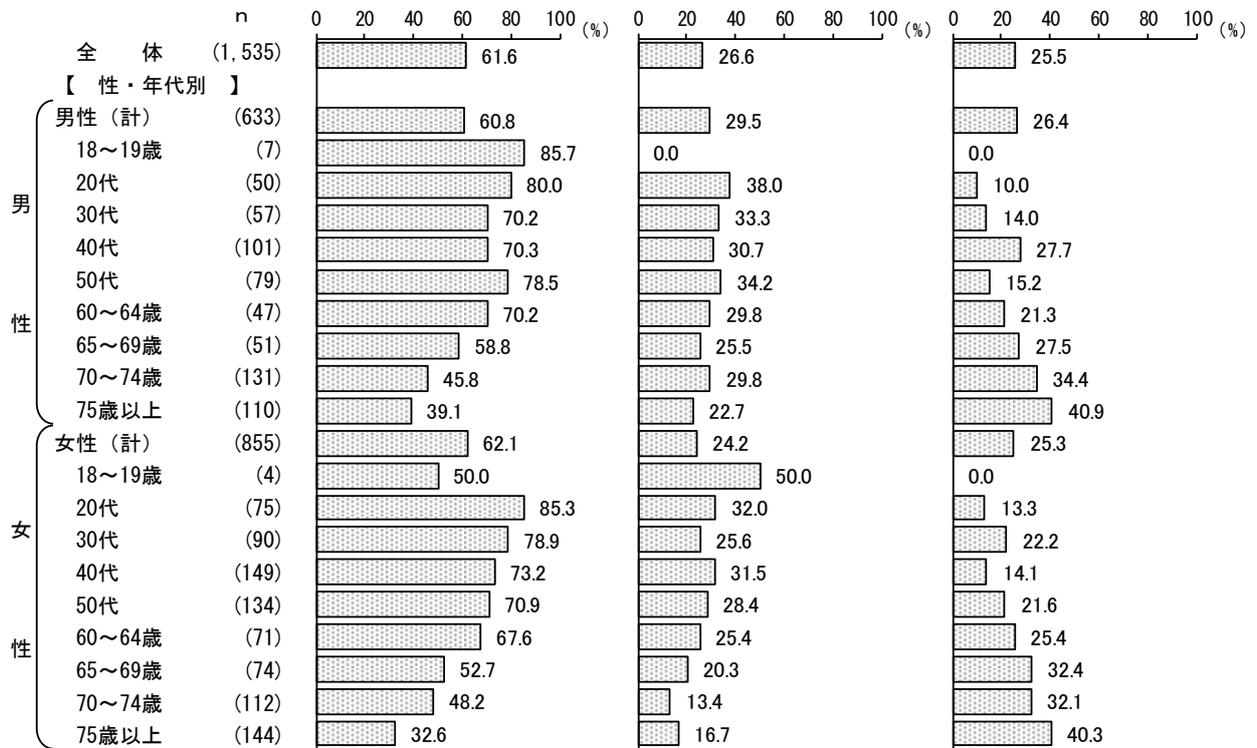
「インターネット（ちば電子システムなど）での申請による使用料・手数料の支払い」は男性の30代（38.6%）が約4割、男性の20代（36.0%）が3割台半ば、女性の40代（32.9%）と女性の30代（31.1%）が3割を超え、男性の50代（30.4%）が3割、男性の40代（28.7%）が約3割で高くなっている。（図表7-6）

＜図表7-6＞便利だと思う公金の納付方法（単一回答）／地域別、性・年代別（上位6項目）



第67回県政に関する世論調査（R6年度）

□ 県の各施設窓口以外での、スマホ決済アプリ（PayPay、LINEPay、PayBなど）、クレジットカード（Visa、Master、JCBなど）による支払い
 □ 県の各施設窓口でのキャッシュレス決済端末による支払い
 □ 県の各施設窓口での現金による支払い



□ インターネット（ちば電子システムなど）での申請による使用料・手数料の支払い
 □ その他

